

審議会委員からの意見（書面提出分）

資料2

No.	素案 ページ数	項目	内容	備考
1	P9	1「活性化」10行目	吹田市立博物館における合併前の1村5町の生活文化遺産の常設展示や、歴史遺産、自然資料等の展示	実態に合わせて修正
2	P10	4「伝承」2～3行目	～公開や保存、修理の継続	実態に合わせて修正
3	全体	語尾の表現	「目指す」、「検討する」という語尾では、達成度に対する責任や施策に対する積極性が現れてこない。 行政として、極力各施策・計画に対して積極的に取り組み、実現させる前向きな表現にして欲しい。	「行います」「実施します」 「創出します」「推進します」 「促進します」「図ります」等
4	全体	「文化活動」	「文化活動」は「文化・芸術活動」ではないか。	
5	P20ほか	カタカナ語等	WEB、SNS等、ICT等の言葉は、市民に理解されるのか。インターネット、ホームページ等の方が分かりやすいのではないか。	
6	P21ほか	カタカナ語等	アートマネジメントやコミュニケーションスキル等のカタカナは「日本語」にはならないのか。	
7	P20	施策I-3	「一接点の少ない人へ」は、少ない人を引き上げる表現より、例えば「より多くの接点を求めて」の方がよいのではないか。	

8	全体	表記ゆれ	同じ語句で平仮名と漢字あり。統一しては？ (例) はぐくむと育む	⑤P10、P22・24・25の現状、 P33・36
9	P23	◆現状 4行目	「普及啓発」に「活動」を追加したほうが分かりやすい。	
10	全体	「本市」「吹田市」「行政」の使い分け	「行政」とは、市・府・国のことを指すのか、それとも、吹田市のことか。もし市なら、「市」と書いたほうが良い。	
11	P24	◆今後(6)	「プログラムを考察」とは何を言っているのか分からない。	
12	全体	文章の主語	文章中(◆現状の文章)主語がない文章がある。誰がそうするのか、分かりやすいよう主語を入れたほうがよいのではないか。	(例) P25◆現状最後の3行 主語は「すべての人々」なのか
13	P22	◆現状 2~3行目	「人間性」という言葉は、意味が広すぎてとらえ所がない。「感性」「人間の感性」のような語句の方が理解しやすいのではないか	